

新潟県医労連青年部ニュース

[発行] 新潟県医労連青年部
2018年3月15日 No.23
TEL 025-224-5951
FAX 025-224-8072
irourenn@topaz.ocn.ne.jp

活動交流集会 in 月岡

遊び 学び 要求実現へ



新潟県医労連青年部は3月3日（土）～4日（日）、月岡温泉周辺で「2017年度活動交流集会」を行い、3単組9名が参加しました。

◆ヤスダヨーグルト工場見学

数年ぶりに1泊2日の日程での開催となった集会は、ヤスダヨーグルトの工場見学からスタートしました。ヨーグルトの製造工程について説明を受けながら、ガラス窓越しに次々と製品が製造されていく様子を見学。ドリンクヨーグルトの試飲もさせていただきました。



◆活動、職場の状況を交流

続いて、月岡温泉・清風苑に移動して集会を行い、この一年間の活動総括と新年度の活動方針や新役員選出を行いました。討論では、各単組から青年の取り組みを中心に発言がありました。



ヤスヨ製品のすべてをこの工場で製造
おなじみのボトルが次々と流れてきました



◆沖縄・辺野古支援の報告

特別報告では、ながおか医療生協労組の近藤裕貴さんから、全日本民医連の辺野古支援・連帯行動（17年10月23～25日）の参加報告をしてもらいました。写真で行動を振り返りながら、「沖縄に対するイメージがガラッと変わった」「現地に行って、感じて、話を聞いてほしい」と話し、基地とともに生活している沖縄の現状を伝えてくれました。沖縄の問題は他人事ではなく、署名など「自分にできることからやっていきたい」と語りました。



「現地に行ってほしい」と話す近藤さん

◆『憲法ブックレット』で学習

学習として、日本医労連発行の『憲法ブックレット』から「働くルール」の回の読み合わせをし、各職場の残業状況などについて意見交流を行いました。

夕食交流会の後、二次会、三次会と交流が深まっていきました。

◆陶芸体験

翌日は、歩夢工房（阿賀野市）に移動し、ロクロでの陶芸体験を行いました。ロクロは初めてという参加者が多かったですが、先生の指導も素晴らしく、次々と作品を完成させていました。

【参加者の感想】

○残業のあり方が法人ごとに異なる状況を知ることができた。残業時間をデータとして確認できる仕組みは良いと思った。職場の状況について、もう少し意見交換をする時間がほしかった。

○他法人の残業や働き方の話を聞いて貴重な機会となった。夕食以降は参加者全体に一体感が出て、楽しい雰囲気の中2日間過ごすことができた。



焼きあがるまで1~2ヶ月。楽しみだね！



今後とも県医労連青年部の活動をよろしく申し上げます☆

今年はブロックアクトの開催年！

日程：2018年8月10日（金）～12日（日）

場所：山梨県

※参加の準備をお願いします。

各組合の青年部でニュース等を発行したら、県医労連にも送ってください！